

▶船着きより望む大隅半島北方。約70kmほとんど超地磯釣り場が続きます!! 南大隅の大自然を守りましょう!!

船着けで釣れました



グルクン



オジサン(ホウライヒメジ)



口太グロ



今回、久しぶりの佐多岬でしたが、私を育ててくれた磯であり、クロ釣りがうまくなりたい、と思つて通つていた時の記憶がよみがえり、初心を思い出させてくれ、高揚しています。そして、何と言つてもふじ丸さんの釣り人と思う優しさにふれ、あらためて、佐多岬の

〈最後に〉



船着きで
今日の
オナガグロ
(40cm超)

田尻にまた足を運びたくなるのを
実感しました。

今回、私の回想録みたいになつてしまいましたが、佐多岬は周年クロが良く釣れます。特にオナガグロは定評があり、大型の実績があります。ぜひ一度行かれてみては、いかがでしょうか。特に今年、中型の数釣りが、どの瀬でも出来るらしいです。今年は当たり年です。梅雨グロは、ほぼ堅いところですよ。ご検討してみてください。あと、天気図が解らない人にもオススメです。

〈おまけ1〉

ゴールデンウィークの前半に、川内港から出船する永福丸さんで、甑島の瀬々野浦に出かけて来ました。渡礁したのは、鷹の巣ハナレで、私の好きな磯で、クロの他にも、マダイ、イサキが高確率で釣れるので、空いている時は、よく乗ります。(今の時期は、イシ



永福丸さん、瀬々野浦にて50超の大型クロ

ダイ師も予約を入れるので、船長に事前に早めに申し込むようにして下さい。)

当日は、朝少しだけ上げ潮が残っていて、その後は、下げ潮を釣る予定でしたが、潮は、上げの1本潮。でもこれが良かったのか? 写真の大型の口太グロが釣れました。今の時期でも大型の口太グロは、釣れます。クロの大型は、乗つ込みの2月、3月だけだと思つている人も多いかもしれませんが、私の経験上、梅雨グロまで50アップは狙えます。大型の口太グロを釣りたい人は、梅雨グロまでチャンスはありますヨ!(詳しくは、またの機会に:))

〈おまけ2〉

5月9日(日)に佐多岬にまた行つて来ました。今回乗礁したのは、枇榔島の「ウノクソ」で、前日からの夜釣り組と入れ替わりで乗ります。正直言つて夜釣りが乗つていた磯は、本当は乗りたくないのですが、今回はお客さんが多いので無理は言えません。

そして、今回は岬サバ(ゴマサバの大型)を釣りたいので、朝から



ゴマサバとオナガ
(30~42cm)
だけキープ

鹿児島市のフィッシング南海にて

サバゲットの後はやはりオナガグロを意識した釣りにシフトしたのですが、どうも魚の反応が悪い。足元は全然ダメ。中間距離は、何とか釣れるが、型がイマイチ。ならば遠投です。約30m投げて、そこから潮に乗せて流すとこれがこれでバツチリ。今回下げ潮スタートで昼前から上げ潮でしたが、下げ上げ両潮ともオナガグロは好反応でした。ただ、ハリスの手モト切れやハリハズレ等が多く今後の課題としてまた勉強します。

マキエサを多めに打ちます。(夜釣りでは、釣れているらしい?)すると、やはり居ました。竿をひたたくて走り回つたのは見事な岬サバ。



▶5/9 佐多岬にてオナガ42cm